

## 清水港カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画(案)に対する県民意見(パブリックコメント)への対応一覧

1 意見募集期間 令和5年2月1日(水)～令和5年2月28日(火)(28日間)

2 意見提出状況 (意見提出者) 1名、(意見数) 7件

### 3 提出された意見への対応

#### (1) 全般的な事項

番号	ご意見	意見に対する対応
01	<p>清水港に絞ったカーボンニュートラルポートの協議会と、計画策定を初めて知った。ざっくりと内容を見ると、しっかりとした計画であり安心した。</p> <p>静岡県と静岡市を巡っては、昨年台風災害時対応にて、連携が不安との声や報道があったが、カーボンニュートラルの分野での連携は、上手く機能していきそうな安心感を感じた。</p> <p>一方、県内各市町では、2050年カーボンニュートラル宣言をしているところ宣言してないだけでなく、宣言へのロードマップを示していないところなど、バラバラな対応となっている。県と市町の一体感を持った政策を期待したい。</p>	<p>貴重な御意見、ありがとうございます。</p> <p>いただいた御意見を踏まえ、引続き関係者と連携・協力してまいります。</p>
02	<p>先日、静岡県のパブリックコメントにて、産業革新局産業イノベーション推進課のマリンオープンイノベーションプロジェクト戦略計画にも、意見応募したばかりではあるが、違う部署だと連携があるか不明だ、カーボンニュートラルの分野では連携できるのではないかと？コラボと一緒に、タッグを組む政策を期待したい。すでに、連携されているならば、その政策を周知徹底してほしい。</p> <p>1月25日に報道機関向けに県が、発表したニュースに、2月1日に清水マリンターミナルに設置する第一号、海保全基金自動販売機設置の除幕式の案内があったが、清水港カーボンニュートラルポート協議会や交通基盤部港湾局港</p>	<p>貴重な御意見、ありがとうございます。</p> <p>御指摘の件につきましては、県の産業革新局や環境局、また静岡市の関係部署と調整・連携しております。いただいた御意見を踏まえ、引続き連携しながらHP等で公表してまいります。</p> <p>また、海保全基金自動販売機設置の件につきましては、港湾管理者として関わっており、港湾局として参加させていただきました。引続き関係者と連携してまいります。</p>

	<p>湾企画課の名前は、見当たらなかった。異次元のカーボンニュートラル政策は、連携は必要だと思う。</p>	
03	<p>静岡県では、地球温暖化対策アプリクルポがあり、地球温暖化対策の重点施策の1つとなっている。CNP形成計画とクルポは、性質が違うのは承知しているが、県民1人1人だけでなく、事業者にもクルポ推進を一段と加速してほしい。清水港に関心を持ってもらうこと、地球温暖化対策の共通意識として、全体で認識することは大切だと思う。</p> <p>今年2月からクルポは、リニューアルしているが、私の町（函南町）では、環境基本計画が、初めて策定される過程で、現在、パブリックコメント期間中にあたる。素案に、アプリのクルポとの記載がないことから、クルポ政策の重要性を伝えるべく、意見応募したところだった。CNP形成計画や協議会でも、クルポを推していきたい。</p>	<p>貴重な御意見、ありがとうございます。</p> <p>いただいた御意見につきましては、県の環境局へ情報共有するとともに、CNP協議会にて「クルポ」に関する情報を共有するなど広報に努めてまいります。</p>
04	<p>概要版があり、わかりやすくなっており、2030年、2050年のロードマップが、具体的に記入されていて、期待できる内容となっている。</p> <p>例えば、ターミナルを出入りする船舶・車両の整備計画では、2030年陸電施設の導入検討、2040年までは設備導入、2050年に向けては、導入拡大と具体的な記入に安心感を感じる。</p> <p>一方、2013年と2021年の温室効果ガス削減数値を確認すると、6.5%程度の削減に、異次元のカーボンニュートラル政策と比較すると、小幅な削減に、なっている印象だ。ここからの実質7年での2030年計画達成のハードルは、相当高いように思う。静岡県全体では、どんどん厳しい数値設定に変更している背景は、国の政策もあるが、2013年比で、15%～18%、21%～25%程度を期間ごとに達成して、46.6%の数値目標に変更していると理解しているが、6.5%の削減からの挽回をきっちりしてほしい。国のデータでは、2020年に21.5%の削減実績も、確認できたが、2030年、2050年に結果を出す政策をどんどんと、前に進めてほしい。</p>	<p>貴重な御意見、ありがとうございます。</p> <p>いただいた御意見を踏まえ、引続き関係者と連携しまして、目標達成に向けた取組を推進していきます。</p>

05	<p>詳しく分析するとターミナル内よりは、ターミナル外の数値割合が、圧倒的に多いため、ターミナル外の政策を集中的に行うべき。</p> <p>全体的としては、家庭内で温室効果ガス削減運動をしても、事業用の割合が多くを占めるため、やはり事業者と行政との連携がカギである。補助金を出してでも、事業者との政策を積極的に進めるべき。</p>	<p>貴重な御意見、ありがとうございます。</p> <p>いただいた御意見を踏まえ、引続き事業者と連携して、カーボンニュートラルポートの形成に向けた取組を推進してまいります。</p>
06	<p>2013年の28万トン、この数値が、県民目線で実感しにくい。大きさであれば、東京ドーム何個分と表現できるが、温室効果ガス削減目標は、数値実感が難しい。2050年にゼロとした場合、どんな影響があるのか、二酸化炭素が、76, 7%を占める温室効果ガスが、実質ゼロになるとすれば、どんなわかりやすい表現でできるのかも、課題の1つ。見えないものを実感できる行動へつなげるのも行政課題だと思う。</p> <p>様々な情報をみると、温室効果ガス28万トンは、かなり大きい数値だと気づいた。ぜひ、2050年までに結果を出して、令和4年、脱炭素先行地域指定の底力を見せてほしい。</p>	<p>貴重な御意見、ありがとうございます。</p> <p>御指摘いただきました件につきましては、同様な御意見を協議会でもいただきまして、今後、ポートセールスなど広報に利用できるような資料の作成を検討してまいります。</p> <p>温室効果ガス 28 万トンは、大きい数値ですが、目標達成に向け、引続き関係者と取り組んでまいります。</p>
07	<p>私の町（函南町）では、現在、環境基本計画が、初めて策定されようとしており、素案内容に、温室効果ガス削減目標数値も、当然、盛り込まれているが、内容は、具体的な記入もない、ロードマップも、概要版もない、失望した素案となっている。CNP計画で、結果を出したあとは、各市町、県民向けに説明会、講習会を実施し、県担当課、事業者から生の声を届けてほしい。</p> <p>県の重点が、リニア、盛土に傾きすぎていて、カーボンニュートラルについては、イベント開催が少ないと感じる。メガソーラー問題や経済対策も、県の考え方を直接聞いてみたいが、カーボンニュートラル政策については、討論会で活発的な意見交換もするくらいの気持ちで、県民に寄り添った政策をお願いしたい。</p>	<p>貴重な御意見、ありがとうございます。</p> <p>いただいた御意見を踏まえ、一般の方へHP等を活用し情報発信するとともに、社会状況の変化を踏まえつつ、計画は今後も見直し等を進めることから、協議会でも引続き連携・協議してまいります。</p>
	(以下余白)	